



平成 19 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社トラストワークス  
代表者名 代表取締役社長 高木晴人  
(JASDAQ・コード 2154)  
問合せ先 取締役管理本部長 伊藤博史  
電話番号 042-750-1100

## 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、3ヵ年（平成20年6月期～平成22年6月期）の中期経営計画を策定しましたので、下記にその概要をお知らせ致します。また今後、1年毎に中期経営計画のローリングを実施する予定であります。

### 記

#### 1. 経営の基本方針

当社グループは、人材ビジネス関連事業として、お客様に対して「真のパートナーシップ等を確立するとともに、事故の発生を未然に防止」し、社員に対しては、「研修や教育を通じての能力開発、やりがいのある職場を提供」し、社会に対しては「コンプライアンスを旨とし、雇用安定と雇用促進を通じて社会に貢献」する、また株主に対しては、「会社の株主価値の持続的増大」に全力を尽くすこと等を経営理念として掲げており、経営の基本方針としております。

#### 2. 中期経営目標

- (1) 連結売上高 300 億円の早期達成のための体制づくり
- (2) 株主配当の早期実施

なお、当社グループの事業は、社会貢献性の高い事業と認識し、製造業の多様な人材ニーズに対応し、名実ともに業界のフロントランナーとなる企業グループを目指し、「(1) 売上・利益の拡大」、  
「(2) コンプライアンスの持続と徹底」の方針に則り、企業価値の増大に努めております。

#### 3. 中期経営目標（連結）

（単位：百万円）

	平成 19 年 6 月期 (実績)	平成 20 年 6 月期 (予想)	平成 21 年 6 月期 (計画)	平成 22 年 6 月期 (計画)
売上高	9,103	13,000	18,015	25,038
営業利益 (同率)	497 (5.5%)	894 (6.9%)	1,392 (7.7%)	2,031 (8.1%)
経常利益 (同率)	526 (5.8%)	946 (7.3%)	1,434 (8.0%)	2,071 (8.3%)
当期利益	329	622	931	1,307

#### 4. セグメント別の計画

(単位：百万円)

	平成19年6月期 (実績)	平成20年6月期 (予想)	平成21年6月期 (計画)	平成22年6月期 (計画)
売上高	9,103	13,000	18,015	25,038
技術者派遣	3,873	6,508	10,000	15,000
請負・技能 労働者派遣	5,216	6,476	8,000	10,022
障害者雇用 他	13	15	15	15
営業利益	497	894	1,392	2,031
技術者派遣	377	675	1,073	1,573
請負・技能 労働者派遣	122	211	308	447
障害者雇用 他	△2	8	10	10

#### 5. セグメント別の施策

##### (1) 技術者派遣事業

- ①営業拠点・採用センターの継続的な拡大を行い、全国展開を推進する
  - ▶ 年間4拠点増のペース
- ②多様なニーズへの細かな対応を可能とする為、取引先数の増加とシェア拡大を目指す
  - ▶ 中国・東南アジアからの技術者採用
  - ▶ ケミカル分野への派遣：製薬メーカー、食品メーカー、半導体メーカー
  - ▶ 紹介予定派遣事業の強化
  - ▶ 高齢者派遣の検討
- ③スタッフの技術力とモチベーションの向上等の為に、組織を強化する
  - ▶ 技術部の更なる充実
  - ▶ 規模の拡大に対応する体制強化
- ④コンプライアンスを強化し、取引先及びスタッフの信頼を得て業績の向上に結びつける
  - ▶ コンプライアンス委員会・安全衛生委員会の活動
  - ▶ 内部監査室を新たに設置
  - ▶ 派遣元責任者の資格取得の推進と育成

##### (2) 請負・技能労働者派遣事業

- ①営業拠点・採用センターの継続的な拡大を行い、全国展開を推進する
  - ▶ 年間3拠点増のペース
  - ▶ 累積する登録者情報を生かし、採用のマッチングを効率化

- ②請負・派遣ともに対応できるノウハウを活かしての受注強化と、現場管理能力アップによりスタッフのモチベーションと定着の向上を図る
- ▶ 大手メーカーのクーリングオフに対して請負化等による取引シェア拡大を図る
  - ▶ 優良スタッフの正社員化、現場リーダーの育成
  - ▶ 管理業務のマニュアル化
  - ▶ トレーニングセンターでの技能教育の充実
- ③コンプライアンスを強化し、取引先及びスタッフの信頼を得て、業績の向上に結びつける
- ▶ 内部監査室の強化
  - ▶ Pマークの取得
  - ▶ 継続的な安全衛生活動及び資格の取得推進による現場管理者のレベルアップ

## 6. その他

### (1) コンプライアンス

当社グループでは、「コンプライアンスなしでは企業は生き残れない。コンプライアンスに係る費用は前向き投資である」との考えに則り、コンプライアンスを重視しております。

### (2) 配当を目指して

早期の配当を実現する為、利益率の高い「技術者派遣事業」への経営資源を重点投入し、売上拡大と共に利益率の向上を目指します。

### (3) M&Aへのスタンス

M&Aに関しては、状況に応じて積極的に対応する予定であります。

### (4) 社会貢献への取り組み（障害者雇用促進事業）

共生産業株式会社は、障害者雇用を行う特例子会社です。清掃、クリーニング、軽作業等の仕事を通じ、障害者の社会活動への参加を支援しております。

以上

#### (将来に関する記述等についてのご注意)

本資料は、当社グループの企業説明の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料に記載された推測や予測等は、本資料作成時点における当社の判断であり、情報の正確性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更される場合があります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。